

代表・一般質問

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<http://www.gikai-adachi.jp>

区政を

②神明地域での交通状況を調査した上で、車道橋としての整備についても検討する。

【みどり】③今後も引き続き保存樹木や保存樹林の指定を進め、樹名板を設置する等、周辺区民の皆さんに樹林の大切さを理解していただけるよう努めていく。

競争社会を乗り切るための力・土台づくりの優先を

【問】①児童・生徒の学力格差を教育委員会の責任において最小化することが必要だと考えるがどうか。

②中学生の学力向上について、いつまでにどの程度成績を上げるのか、具体的対策を伺う。

③0歳児から教育に取り組む15年教育の視点を持つてはどうか

【学力定着】①児童・生徒間に

足立区議会公明党

人と環境にやさしい街へ！

学校などの整備を進めよ！

公明党 小泉 ひろし 議員

東京オリンピック・パラリンピックに向けたまちづくり

【問】各公共施設や主要駅周辺のサイン表示等に不十分な表記が見られる。オリンピック開催に向けて総点検を行い、ローマ字併記等も取り入れる等、戦略的に推進すべきだが見解を伺う。

【都市建設】まず主要4駅と区役所周辺を優先に総合的調査を実施し、施設管理者とともに改善に取り組んでいく。ローマ字表記等も積極的に推進していく。

【問】①省エネ家電製品購入費

おける基礎学力の定着度に格差が生じないよう全力で取り組んでいく。

②教員の授業力向上を図り、わかる授業、魅力ある授業を届ける取り組みを充実させていく。

③15年間の子ども成長を意識しつつ、子どもの発達段階に応じた連携をより一層推進していくため、より効率的・効果的な事業が実現できるよう再構築を図っていく。



補助金制度は、29年度さらに拡充すべきだが伺う。

②区は約3万の小型街路灯のLED化を進めている。しかし、約7千の大型街路灯には採用していない。大型街路灯のLED化を積極的に図るべきだが伺う。私道防犯灯助成制度によるLED化も、さらなる周知で利用促進すべきだがあわせて伺う。

【環境】①29年度補助件数を当初から3千件の予定とし、拡充は必要に応じて検討していく。

【道路整備】②29年度から毎年約350灯のLED化を進める。

私道防犯灯は、平成36年度までの8年間でLED化を目指す。助成制度の利用を促していく。

【問】ホームの内側がわかる内方線付き点状ブロックについて、五反野駅や西新井駅等の早期整備を要望するが見解を伺う。

【福祉】五反野駅と西新井駅については国の補助金も確保でき。区と都もあわせて補助金を交付し28年度中に整備していく。

【西新井駅に東西自由通路を】

【問】都市計画による西口交通広場の整備を進めることから、国の補助金を活用した東西自由通路の整備手法を、区がリーダーシップを発揮し組み立てていくべきだがどうか。自転車利用も考え、駅改札に近く利用しやすい場所を選択すべきだが伺う。

【市街地】補助金を導入し、バリアフリーで自転車も通行可能な、より改札に近い東西自由通路の実現へ鋭意取り組んでいく。

【学校施設の環境改善を急げ】

【問】かねてより我が党は、小・中学校の特別教室におけるエアコン設置を要望してきた。どのように進めていくのか伺う。

【問】都は公立小・中学校のトイレ洋式化に29年度予算を増額した。区は28年度から7年間の計画を進めている。都補助金を活用し計画を前倒しすべきだが伺う。

【学校教育】近年、改築や大規模改修した学校を除く、小・中学校合計91校を対象に、29年度は13校の経費を計上し、残る78校は30年度中に完了予定である。早期にトイレ環境の整備を進め、教育環境の充実を図りたいと考える。最大限活用の上、前

倒しできるよう取り組んでいく。多様な学び場、居場所の確保を

【問】不登校児童・生徒の増加から、29年度はチャレンジ学級や別室登校等を拡充予定と聞く。さらなる対応をすべきだが伺う。

多様な学びの場や居場所等、施設の確保と情報提供が重要と考える。特別校や不登校対策の小・中一貫教育校、体験施設等を設置すべきだが伺う。

【教育長】29年度に拡充し、必要に応じさらなる拡充も検討していく。

コミュニケーションや様々な活動を体験できる居場所、不登校特別校の設置も検討している。



【待機児童解消へ都補助金を活用】

【問】都は29年度予算編成で保育サービス事業に様々な施策を盛り込んだが、区としてどのように活用し展開をしていくのか。都の保育士キャリアアップ補助制度等、公定価格に処遇改善の仕組みが盛り込まれていることだが、効果や実績をどのように見極めていくのか伺う。

【子ども】最大限活用して、平成30年4月の待機児ゼロを目指していく。区の保育士等住居借上げ支援事業は、都事業に合わせ勤続年数条件を撤廃しており、さらに29年度から栄養士等を対象に加えることを検討している。処遇改善分は、実績報告書の

給与支払の確認を行っている。め、効果が図られるよう努めている。

文化芸術振興と生涯スポーツ振興の充実を！

公明党 前野和男 議員

【全庁的連携で文化活動の支援を】

【問】一昨年、区内中学校がマーチングバンド部門で全国大会金賞を獲得、昨年は練習会場の確保に大変苦労し、十分な練習ができなかったものの銀賞を獲得した。今後、練習会場の確保が課題として挙げられたが、学校だけでは困難なことから、全庁的連携で支援体制をつくるべきと思うが見解を伺う。

【学校教育】学校の環境によっては、苦労している実情を伺っており、28年度より地域のちから推進部と連携し、練習場の確保に努めてきた。28年度は、調整時期が遅くなったため要望に応えることができなかったが、29年度に向けて早急に日程調整を開始し、安心して練習に集中できるよう、確保に努めていく。

【問】現在、区内サッカークラブは134団体、競技人口は高校生



【地域】これまでも区は都に対して、舎人公園陸上競技場の夜間照明の整備とあわせてフィールドの人工芝化を要望している。区営人工芝グラウンドの設置と夜間照明の整備については、今後、第三次生涯スポーツ振興計画とあわせて、各施設個別の整備計画において検討していく。

区民の皆様が健康で心豊かに暮らせる環境作りを！

公明党 さの智恵子 議員

【子どもの健康、野菜への興味を】

【問】区は糖尿病対策アクションプラン「おいしい給食・食育対策編」を策定、「あだち食のスタンダード」を作り、次代



を担う子どもたちへの施策に重点を置くとしている。29年度から各学童保育室に栄養士を派遣して、児童による料理教室・おやつ講座を実施することだ